奈良県農業総合センター研究第三者評価会議規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十六年三月三十一日

奈良県知事 荒井正吾

奈良県規則第七十六号

奈良県農業総合センター研究第三者評価会議規則の一部を改正する規則

奈良県農業総合センター研究第三者評価会議規則（平成二十四年十二月奈良県規則第七十三号）の一部を次のように改正する。

題名を次のように改める。

奈良県農業研究開発センター研究評価委員会規則

第一条中「奈良県農業総合センター研究第三者評価会議（以下「評価会議」を「奈良県農業研究開発センター研究評価委員会（以下「委員会」に改める。

第二条第一項中「評価会議」を「委員会」に改め、同条第二項を次のように改める。

2 委員は、次の各号に掲げる者をもって充てる。

- 一 学識経験を有する者のうちから知事が委嘱するもの
- 二 県の職員のうち知事が指定する職にあるもの
- 三 前二号に掲げる者のほか、必要と認めて知事が委嘱するもの

第三条中「委員」を「前条第二項各号（第二号を除く。）に掲げる者である委員」に改める。

第四条第一項及び第二項中「評価会議」を「委員会」に改める。

第五条第一項及び第二項中「評価会議」を「委員会」に改め、同条第三項中「評価会議」を「委員会」に、「全員一致をもって決する」を「過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長が決するところによる」に改め、同条に次の一項を加える。

4 前項の場合においては、委員長は、委員として議決に加わる権利を有しない。

第六条中「評価会議」を「委員会」に改める。

第七条中「評価会議」を「委員会」に、「奈良県農業総合センター」を「奈良県農業研究開発センター」に改める。

第八条中「評価会議」を「委員会」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この規則は、平成二十六年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正後の奈良県農業研究開発センター研究評価委員会規則第二条第二項及び第三条の規定は、この規則の施行の日後最初に委嘱し、又は指定する委員から適用する。